

連続繊維シート補強工法用含浸・接着エポキシ樹脂

サンユコート L-500

サンユコート L-500は炭素繊維シート・アラミド繊維シート等の連続繊維シートを用いたコンクリート構造物の補強工法用の無溶剤型エポキシ樹脂含浸・接着剤です。連続繊維シートの含浸性にすぐれ、チクソ性があり壁面・天井面における施工が出来ます。

- 用途 連続繊維シート補強工法用含浸・接着剤
- 特徴 連続繊維シートに対する含浸性に優れています。
 機械物物性に優れています。

■性状

項目	サンユコートL-500	試験方法
主成分 主剤 硬化剤	エポキシ樹脂	
	変性脂肪族ポリアミン	
外観 主剤 硬化剤	乳白色ペースト状	目視
	濃青色液状	
配合比 A/B	100/50	重量比
配合粘度	20000mPa・s以下	BH型回転粘度計
可使時間	20分以上	23°C、250g 温度上昇法
塗膜硬化時間 23°C	18時間以内	ドライニングレコーダー

■物 性

項 目	サンユコートL-500	試験方法
引張強さ	30MPa以上	JIS K 7113
曲げ強さ	40MPa以上	JIS K 7203
引張せん断接着強さ	10MPa以上	JIS K 6850(SS-400)
圧縮降伏強さ	70MPa以上	JIS K 7208
圧縮弾性強さ	1.0×10^3 MPa以上	JIS K 7208

養生条件 23℃/7日 測定温度:23℃

- 使用方法
- 配合: 主剤と硬化剤を2:1の重量割合で正確に計量して十分に攪拌混合して下さい。混合、攪拌不良ですと硬化不良の原因になります
 - 可使時間: 配合量は、可使時間内に使い切れる量で配合して下さい。雰囲気温度が高いほど、配合量が多いほど可使時間は短くなります。
 - 養生: 養生温度は原則として5℃以上で使用して下さい。養生中は振動、水分等の影響を受けないようにして下さい。

- 注意事項
- 作業場所は十分に換気し、保護具等を着用して下さい。
 - 作業服、工具に付着した樹脂は速やかに除去して下さい。
 - 体質によってはカブれることがありますので、保護具等を着用し、皮膚に付着した場合には直ちに、石鹼水で洗い流して下さい。
 - 皮膚障害、呼吸障害が見られるときは、必要に応じて医師に診察を受けて下さい。
 - 使用後は容器の蓋を締めて冷暗所に保管して下さい。



本カタログの記載事項は弊社の試験設備による特定条件下で得られた測定値の代表例です。
その他取扱いについては安全性データシート(SDS)をご参照下さい。

平成13年4月 現在